

本店営業部ロビーで「ユニセフ写真展」を開催 ～ SDGsをテーマにした啓発活動に当金庫も協力 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、8月5日（月）から9月6日（金）まで、本店営業部ロビーで「ユニセフ写真展」（大阪ユニセフ協会主催）を開催しています。

大阪ユニセフ協会は、団体の主要活動として、同協会が主催するチャリティイベントの会場や関西空港など府内各地で写真展を開催し、同協会の支援活動の周知を図っています。

当金庫では、河村会長が同協会の常務理事を務めるほか、ウォーキングやバザー、コンサートなどのチャリティイベントに協賛・参加し、写真展も毎年開催しています。

写真展では「SDGsとユニセフ」と題して、SDGs（持続可能な開発目標）達成に向けた、貧困や飢餓の解消など、テーマに合わせた写真を展示しています。

当金庫では、平成31年3月に「SDGs活動方針」の制定および「SDGs宣言」を表明しています。今後も各営業店ロビーでの写真展の実施を計画し、継続的にユニセフの活動を応援するとともに、SDGs達成に向けた活動に鋭意取り組んでまいります。

記

1. 開催日

令和元年8月5日（月）～9月6日（金）

2. ユニセフについて

- ・ユニセフ（国際連合児童基金）は国連の機関のひとつで、子どもたちの生命と健やかな成長を守るために幅広い活動をしています。
- ・大阪ユニセフ協会は、日本ユニセフ協会の地域組織として協力協定を結び、大阪府内を中心にユニセフ協力活動を行っています。



展示写真
(栄養不良治療のために栄養補助食品を
食べるコンゴの少女)



本店営業部で開催中の写真展

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

